



心を通わすパートナーは

まちの頼れる警察犬

profile

昭和47年2月8日
生まれ。室蘭市出身。
趣味は犬の訓練。

Spotlight

スポットライト



嘱託警察犬を育てる

久保田 環さん

金糸で「POLICE DOG」と縫い取られた帽子の下からのぞく目にまっすぐ注がれる視線。「イーリス」と名前を呼ばれると、声の主にぴたりと寄り添います。「見た目よりずっと人懐っこいんですよ」。リードを持つ久保田さんは愛犬に笑顔を向けました。

30数年前、兄のジャーマンシェパードを3ヶ月ほど預かったことがきっかけで自らも飼い主に。シェパード特有

の高い資質を社会に生かすため、北海道警察が行う嘱託警察犬の審査会に合格するなど実績を積み重ね、2024年に迎えたイーリスも審査を突破しました。

さらに高い能力が求められる日本警察犬協会主催の競技会にも出場。全国から集まる精鋭にも動じず、昨年は初入賞を果たしました。

競技会などではリード無しで足跡を追跡し、遺留品を探し当てるなどの成果を残さな

ければなりません。生来の持久力で粘り強い搜索を行うイーリスは、筋肉質の外見からはイメージできないほど「甘えん坊な性格」。常に生活を共にしています。

「来るべくして来たと言うほど相性が良いです。最初から私を受け入れてくれました」と語るほどの仲。優しいイーリスですが繊細な一面もあり、人間の気持ちを的確に読み取ります。犬との関係は「グレイゾーンがありません」と語る久保田さん。裏表がなく、心を開くと全幅の信頼を寄せる一方、真逆の相手とは距離感を縮めません。平常心を保ち、伝えたいことが伝わるようにコミュニケーションに気を配ります。

「いつも飼い主だけを見ています」と言う愛犬の目に応えるため、心掛けているのは嘘をつかないこと。何を求め、何を返すべきなのか。常に相手を想いながら積み重ねた時間が、お互いを頼れるパートナーに成長させてくれました。

東奔西走

田中学校で開かれる卒業式も最後となりました。今号が配られるころには虻田の小中学生が同じ校舎で学ぶこととなります。歴史ある校舎との別れはさみしいですが新たな学校風景もなじみ深いものになれば。(D.Y)
人事異動により、私が広報の作成に携わるのは今号で最後となりました。3年間お世話になりましたが、取材のたびに元気な町民の方とお会いできて、とても楽しかったです。今後とも「広報とうやこ」をよろしく願います。(Y.A)

町公式LINEを友だち追加!

イベントや防災など様々な情報に加え、フルカラー版広報紙もご覧いただけます!



※広報とうやこに掲載している「QRコード」は(株)デンソーウェーブの登録商標です